

第42回京都ヨットクラブダブチックレガッタ

帆 走 指 示 書

Sailing instructions

1. 適用規則

本レガッタは、国際セーリング競技規則 2013-2016、日本セーリング連盟規程、当該クラス規則、本帆走指示書および当実施要項を適用する

2. 競技者への通告

競技者への通告は、陸上本部前に設置された公式掲示板に掲示される

3. 陸上で発する信号

(1) 陸上で発せられる信号は、クラブハウス前のポールに掲げられる

(2) 【回答旗】が掲げられた時は“レースは延期された”、降下された時は

“30分以降に予告信号が発せられる”、事を意味する

(3) 【B旗】が警笛1声と共に完全に揚げられた時は、“抗議の受付を開始した”

中段まで降下した時は“抗議の受付を締め切った”事を意味する

4. レースの日程

2015年6月7日(日)09:55 第1レース予告信号、引き続き第2レースを行う

5. クラス旗

【数字旗1】一般クラス(OPクラス以外) , 【数字旗2】OPクラス

6. レースエリア

京都ヨットクラブ沖

7. コース

〔図1〕参 照

8. マーク

(1) マーク 1・ 2・ 3 はオレンジ色の球体ブイとする

(2) スタート及びフィニッシュのアウトマークは【数字旗 4】とする

9. スタート

(1) レースは競技規則 26. に従い、一般クラス、OP クラスの順にスタートする

(2) スタートラインは、スターボードの端となる【オレンジ色の旗】を掲げた運営艇のポールと、ポートの端となるスタートマークとの間とする

10. フィニッシュ

フィニッシュラインは、運営艇の【青色の旗】を掲げたポールと、フィニッシュマークの間とする

11. タイムリミット

当該クラス先頭艇のフィニッシュ後、15 分以内にフィニッシュしなかった艇は、“DNF” と記録される

12. 抗議

抗議は陸上本部で入手しうる書式に記入の上、最終艇のフィニッシュ後 30 分以内に提出しなければならない

13. 得点

ピワコナンバーによる修正タイム順位と、競技規則 A 2 (低得点方法) により順位を決定する。本レガッタは、1 レース以上の完了を持って成立とする

14. 申告

出廷・帰着申告は、下記 (1)、(2) のどちらかにより行うこと

(1) 下記の①～⑤を記載の上、「電子メール」 kyoto-yc@yahoo.co.jp にて行う

①艇種、②セールナンバー、③申告者名、④出廷・帰着場所) ⑤日時

(2) 陸上本部に備え付けの申告書に記入

15. 賞

総合 1 位～3 位 (賞状・賞品) を授与する

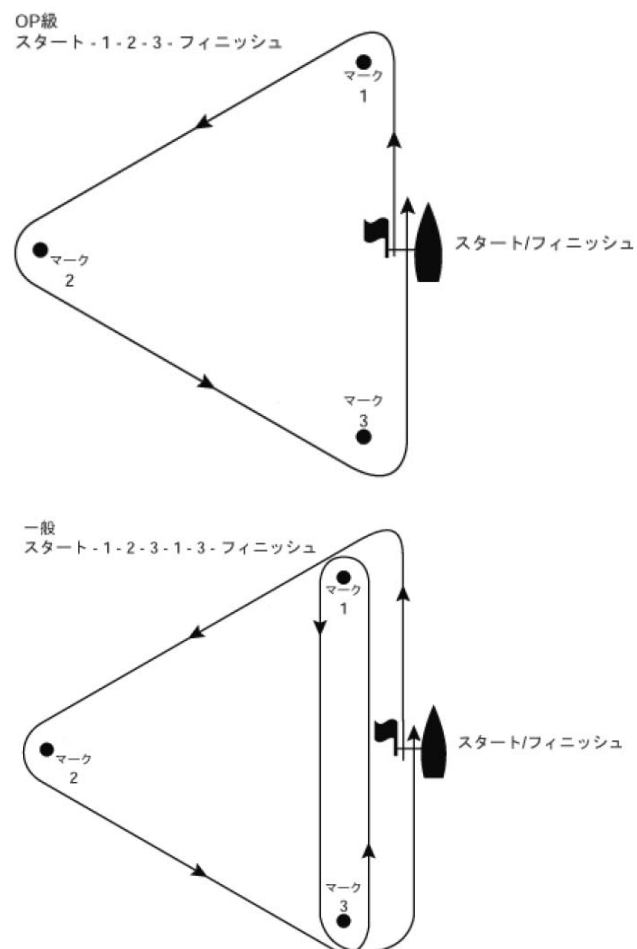
16. 救 助

(1) 救助艇はレース中、乗員のみを救出する

(2) 艇の回収は各自の責任により行うものとする

(3) 救助及び艇の回収等に係る損害については、一切の責任を負わない

[図 Ⅰ] コース



以 上